

概要

XJLink2は、小型でポータブルなJTAGアダプタで、JTAGチェーンにUSB 2.0で高速接続（最大480Mbps）します。

小型軽量でテスト基板へのアクセスは容易であるとともに、数々の高度な機能により、多様な基板へも容易に接続できます。

設定可能なJTAGインターフェイス

ターゲット基板上コネクタへのケーブル接続のみ。追加アダプタ無しに、最大4ポートを1つのJTAGチェーンに統合。追加のアダプタなど不要です。この接続ケーブルの20ピン・ヘッダーコネクタのピン配置はXJLink2側で設定可能であるため、基板への接続準備は簡素化されます。

Available in two colours, allowing users to differentiate between units with different licences.



あらゆる場所でテストができる

XJLink2の本体にXJTAGシステムのライセンスキーが内蔵される為、あらゆる場所でライセンスを起動することができます。1台のPCにXJTAGテストシステムを固定する必要は有りません。

高度にJTAGを接続

XJLink2は、可変の信号終端を内蔵し、基板側に終端がある・無しを問わずに接続できます。スキュー自動制御の進化により、JTAGチェーンとケーブルの組合せから最大のJTAG処理周波数を得ることができます。そしてあらゆるターゲットに合わせて電圧レベルの調整が可能。

軽量でポータブル

XJLink2は、USB電源に対応し、低電力の基板への供給もできるので、AC電源のない場所でもノートPCのみでテストが行えます。フィールドでのテストや、混雑した実験室など、様々な場所で役立てることができます。

主な効果

- 小型、軽量、ポータブル設計。フィールドテストや実験室にも適切
- ライセンスキーが本体に内蔵される為、あらゆるPC環境で利用できる
- あらゆる基板に再利用できる (JTAGコネクタの再設定が可能)

機能

- テスト基板上の、最大4 JTAGポートを接続
- 基板ごとで異なるJTAGコネクタに対処
- USBバスパワード (外部電源不要)
- JTAGクロック (TCK) 速度：最大166 MHz
- 1.1V から 3.3V まで0.1Vステップで、2つの異なる電圧を設定可能
- テスト開始用ボタンを搭載
- テスト状態を視覚的に表示
- 高速USB2.0接続 (USB1.0 & 1.1互換)
- JTAG信号の終端の調整可能
- JTAGコネクタ上の予備の信号線をトリガ信号として活用する事や、テスト状態を確認すること、また基板をリセット状態に保持する/外部電源をONにする、などの制御信号としても利用することができます。
- 自動信号スキュー制御
- 基板に電源供給可能 (3.3V, <100mA)
- 全I/Oピンに電圧計を内蔵
- 全I/Oピンに周波数カウンタ
- JTAG信号 5V耐性

Authorised distributor:

 **FUJI SETSUBI**

富士設備工業株式会社 電子機器事業部
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町1928-1
Tel: 072-252-2128 www.fuji-setsu.co.jp